

# 光市記者発表資料

令和5年11月24日

件名 「令和5年度 光市人権を考えるつどい」の開催について

## 内 容

- 1 目的 市民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向けて、様々な視点で、身の回りにある人権に関する問題について考え、人権尊重の意識を高める。
- 2 日時 令和5年12月9日(土)  
10時から11時55分(受付9時15分から)
- 3 場所 光市民ホール
- 4 主催 光市 光市教育委員会
- 5 参加者(規模) 400人程度
- 6 日程 開会行事(市長挨拶、来賓挨拶(市議会議長)、来賓・主催者紹介) 10時から10時15分  
講演会 10時15分から11時45分  
講師 藤川 幸之助氏(詩人・児童文学作家)  
演題 「支える側が支えられるとき  
～認知症の母が教えてくれたこと～」  
閉会行事(教育長挨拶) 11時45分から11時55分
- 7 その他 (1)市民ホールロビーでは、人権パネルの展示、  
「人権の花」育成記録展(室積小、島田小、三輪小)を実施します。  
(2)大会議室では、人権啓発ビデオの放映を行います。  
人権啓発ビデオ放映時間 9:20～9:55  
(3)駐車場は、市民ホール駐車場をご利用ください。  
自家用車で来場された方は、誘導する係の者の指示に従ってください。  
(4)一般来場者は、講演会の撮影禁止です。報道関係者の撮影は可能ですが、フラッシュは使用しないようにお願いします。

## 問 合 せ

担当課 光市教育委員会 人権教育課

担当者 石飛 亨

電 話 (0833)74-3603

令和5年度 光市人権を考えるつどい

# 支える側が 支えられるとき

～認知症の母が教えてくれたこと～



写真提供：長崎新聞社

日時 2023年

12月9日 (土)

10:00～11:55 (9:15 受付)

会場 光市民ホール

入場  
無料

大ホール

10:00～10:15

開会行事 市長挨拶・来賓挨拶・来賓紹介

10:15～11:45

講演「支える側が支えられるとき」藤川幸之助氏

11:45～11:55

閉会行事 教育長挨拶

手話通訳  
要約筆記有

ロビー

9:15～11:55

人権パネル展示

「人権の花」育成記録展

大会議室

9:20～9:55

人権啓発ビデオ放映

📎 筆記用具をご持参ください 📎

講師 詩人・児童文学作家

藤川 幸之助さん

日本児童文学者協会会員。1962年生まれ。長崎大学大学院教育学研究科修了。小学校の教員を経て、現在は詩作・文筆活動を行い、認知症の母親の介護経験をもとに、命や認知症を題材にした作品を作り続けている。エッセイ集『母はもう春を理解できない』(harunosora)、自選詩集『支える側が支えられ 生かされていく』(致知出版) 絵本 こどもにつたえる認知症①『赤ちゃんキューちゃん』など多数執筆。作品や活動は、「天声人語」などの多くの新聞やNHKハートネットTVなどのメディアでも取り上げられている。

お問い合わせ

光市教育委員会 人権教育課

TEL

0833-74-3603

主催：光市、光市教育委員会

共催：光市人権教育推進協議会、光市学校人権教育研究会、光市人権教育指導者研究会

扉<sup>とびら</sup>

藤川幸之助

認知症の母を  
老人ホームに入れた。

認知症の老人たちの中で  
静かに座って私を見つめる母が  
涙の向こう側にぼんやり見えた。  
私が帰ろうとすると  
何も分かるはずもない母が  
私の手をぎゅつとつかんだ。  
そしてどこまでもどこまでも  
私の後をついてきた。

\*

私がホームから帰ってしまうと  
私が出ていった重い扉の前に  
母はびったりとくっついて  
ずっとその扉を見つめているんだと聞いた。

それでも  
母を老人ホームに入れたまま  
私は帰る。  
母にとっては重い重い扉を  
私はひよいと開けて  
また今日も帰る。

『満月の夜、母を施設に置いて』（中央法規）